

慣用記号など

1. ギリシャ文字

大文字	小文字	読み方
A	α	アルファ
B	β	ベータ
Γ	γ	ガンマ
Δ	δ	デルタ
E	ϵ	イプシロン
Z	ζ	ゼータ
H	η	エータ
Θ	θ, ϑ	テータ, シータ
I	ι	イオタ
K	κ	カッパ
Λ	λ	ラムダ
M	μ	ミュー
N	ν	ニュー
Ξ	ξ	グザイ
O	o	オミクロン
Π	π, ϖ	パイ
P	ρ	ロー
Σ	σ	シグマ
T	τ	タウ
Υ	υ	ウプシロン
Φ	ϕ, φ	ファイ
X	χ	カイ
Ψ	ψ	プサイ
Ω	ω	オメガ

2. 略語

略語	意味
Prop.	Proposition (命題)
Th. Thm.	Theorem (定理)
L'a	Lemma (補助命題, 補題)
Cor.	Corollary (系)
Pf.	Proof (証明)
Rem.	Remark (注)
Ex.	Example (例)

3. 慣用記号

- \mathbf{N} = 自然数全ての集合
- \mathbf{Z} = 整数全ての集合
- \mathbf{Q} = 有理数全ての集合
- \mathbf{R} = 実数全ての集合
- \mathbf{C} = 複素数全ての集合

• $[\]$: 切捨て

• $\lceil \]$: 切上げ

• Σ : 総和記号

例:
$$\sum_{\substack{1 \leq j \leq 10 \\ j \text{ は奇数}}} a_j = a_1 + a_3 + a_5 + a_7 + a_9$$

• Π : 総積記号

例:
$$\prod_{\substack{i, j \geq 1 \\ i+j=4}} a_{i,j} = a_{1,3} \times a_{2,2} \times a_{3,1}$$

• 二項係数を ${}_n C_m$ と書くのは高校まで。大学では $\binom{n}{m}$ と書く。

• \forall : 任意の、全ての
(arbitrary, for all の意味)

• \exists : 或る
(There exists ... の意味)

• $a|b$: a は b を割り切る
(a divides b . という英文の記号化なので a が主語。)

• \ll, \gg : 十分に小さい、十分に大きい

• \cong : 同型
(線形空間、群、環、体、グラフ など、構造によってそれぞれ意味合いが異なる。)